

## WEBサイト「横浜市財政見える化ダッシュボード」が本格オープン！！ ～全国初となる、ダッシュボード+公民連携提案機能を実装～

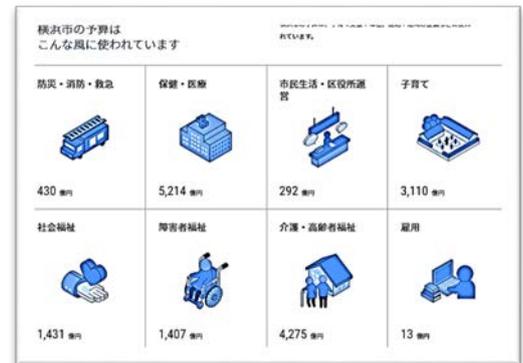
本日、横浜市はWEBサイト「横浜市財政見える化ダッシュボード」※（以下、「見える化DB」）に機能を追加し、民間事業者の皆様が、各予算事業に対して公民連携の提案ができることとなりました。公民連携提案が可能な財政情報ダッシュボードWEBサイトの実装は、全国初となります。

公民連携提案機能の追加により、各予算事業の目的や必要性を踏まえた、より受け止めやすい提案を呼び込めることを期待しています。【URL】<https://zaiseidashboard.city.yokohama.lg.jp/>

### 1 財政見える化ダッシュボードとは

横浜市ではこれまでも市民の皆様には予算、財政についてお伝えしてきましたが、例えば、子育て、教育、防災、感染症対策といった行政分野ごとに、どのくらいの予算が使われているか、どういった事業が行われているのか、なかなか知りたい情報にたどりつかないといった声もありました。こうした声にお応えするため、また、本市の予算や取組について、より身近なものとして感じていただくため、株式会社 WiseVine と連携して新たに開設したものです

（令和3年9月に予算情報等を先行公開）。



内容がイメージしやすいアイコン表示で分野ごとの予算額がわかるようになりました！

### 2 ダッシュボード上の公民連携提案機能への期待

#### ポイント① 公民連携提案のきっかけが増える

本市では、民間事業者からの連携に関する相談・提案を受け付ける総合窓口として、2008年に全国に先駆けて「共創フロント」を設置し、運用しています。これまで975件の提案をいただき、435件の連携事業を実現してきました。（令和3年3月末時点、フリー型のみ）

今回、見える化DBへの機能追加によって、各予算事業を起点にした、新たな提案のきっかけを実現します。

#### ポイント② 各予算事業ページに「提案ボタン」を追加

見える化DBには、各予算事業の目的や必要性、予算額の推移などが表示される個別の予算事業ページがあります（令和3年度で1840事業）。今回、予算事業ページの下部に「公民連携提案ボタン」が追加され、フォームに提案内容を入力することで、公民連携提案が可能になりました。



### 3 今後のアップデート予定

令和4年3月末を目途に、令和4年度予算の情報をWEBサイト上に反映させる予定です。

#### お問合せ先

(公民連携提案機能の追加について)	政策局共創推進課長	小池 道子	TEL 045-671-4394
(財政見える化ダッシュボードについて)	財政局財政課財政調査担当課長	安住 秀子	TEL 045-671-3897